（仮訳）

アゼルバイジャン共和国大統領

日本国総理大臣
岸田文雄閣下

親愛なる総理大臣殿、

本年、アゼルバイジャン共和国と日本は外交関係樹立30周年を迎えます。この記念すべき日を心からお祝い申し上げるとともに、友好国である日本の皆様に、心よりのお祝いを申し上げます。

私たちは、アゼルバイジャンと日本の関係を特に重要視しています。私たちの友好関係が長年にわたって発展し、経済、エネルギー、投資、金融、その他の相互利益の分野で協力が拡大したことは喜ばしいことです。日本を代表する企業は、わが国において多くの重要なプロジェクトに携わり、順調に事業を展開しています。その中で、優先的な方向性の一つであるエネルギー分野での協力は賞賛に値するものです。

今日、相互尊重と信頼に基づく両国の結びつきと、さまざまな分野での協力関係をさらに深めるための幅広い機会が存在しています。我々の共同の努力を通じ、これらの可能性を活かすことで、アゼルバイジャンと日本の伝統的な友好関係及び互恵的な協力関係をさらに発展させ、強固なものにすることができると確信しています。

総理大臣殿のご健康と、友好国である日本の皆様の平和とご繁栄をお祈り申し上げます。

敬具

（署名）
イルハム・アリエフ

バクー市、２０２２年９月５日
４２２/1号